

令和6年度障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練事業  
「知識・技能習得訓練コース」委託予定者選考委員会の審査結果

令和6年4月11日から令和6年5月8日まで公募を行った、令和6年度障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練事業「知識・技能習得訓練コース」企画提案について、1団体から応募がありました。

令和6年5月14日に有識者等5名で構成する選考委員会を開催し、審査の結果、委託予定者を次のとおり選定しました。

1 委託予定者 職業訓練法人気仙訓練協会（集合訓練コース）

2 選考委員会委員

氏名	所属・職名
中道 貴弘	岩手労働局職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官
奥村 博志	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部 岩手障害者職業センター 所長
佐々木 建	岩手県立産業技術短期大学校 教育部能力開発研修科 主任講師
高橋 伸也	岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 障がい福祉担当課長
小野寺 こずえ	岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室 雇用推進課長

3 審査項目・配点

審査項目	審査内容	配点（点）	
実施体制・訓練環境	(1) 訓練実施施設において、提案内容を確実に履行可能な組織体制が出来ているか。	10	30
	(2) 受講する障がい者の態様に応じた施設・設備上の配慮がなされているか。	10	
	(3) 障がい者の態様に配慮した指導ができる専門知識、能力、経験を有する講師が確保されているか。	10	
訓練内容等	(1) カリキュラムの内容は、知識や技能の習得とともに訓練修了後の就職を促進するための工夫がなされているか。	10	40
	(2) 訓練の目的が明確であるとともに受講生の態様に配慮した訓練内容となっているか。	10	
	(3) 訓練コースは地域の障がい者雇用ニーズを勘案し、雇用促進が図られるものとなっているか。	10	
	(4) 定員の設定は、地域における障がい者の求職状況から判断して妥当か。	10	
就職支援体制	(1) 訓練期間中及び訓練修了後における就職支援内容が具体的に記載されているか。	10	20
	(2) 就職率（目標値）の達成が期待できる就職支援内容となっているか。	10	
その他	本業務に類する業務の実績は良好か。	10	10
合計		100	

4 評価

上記の表により各委員が評価、得点化し、選考委員会で審議のうえ受託予定者を決定。

採点した委員ごとの合計点をもとに順位点（1位-5点、2位-3点）を付け、それをコンペ参加者ごとに合計した総順位点により総合順位をつけるものとする。

5 採点結果

集合訓練コース

	団体名	得点
1	職業訓練法人気仙職業訓練協会	25点